

書籍のご案内

エックス線作業主任者用テキスト2026

編集：(社)日本非破壊検査協会 編集委員長 脇部 康彦

体裁：B5 版, 148 頁

発行：令和 8 年 7 月 6 日

定価：本体 3,300 円＋税 (送料別)

エックス線作業主任者用テキスト（以下、「テキスト」）は、2009 年（平成 21 年）の改訂でエックス線作業主任者試験の受験者を対象とした内容となり、別売りの「エックス線作業主任者試験 公表問題の解答と解説」とともにエックス線作業主任者試験の参考書として使用されている。

2009 年版テキストの発刊以降は、エックス線作業主任者試験問題に関係した電離放射線等監視規則（以下「電離則」）の改訂がなく、また、技術の進歩に伴って新たなエックス線装置及び放射線測定器が開発されているが、これらの基本原理は変わらないことからテキストの改訂は行われていなかった。しかし、国際放射線防護委員会（ICRP）の 2007 年勧告への対応が進み、2021 年（令和 3 年）4 月に施行された改正電離則で、眼の水晶体の被ばく限度が引き下げられたことから、これらに対応すべく、テキストを改訂することにした。

エックス線作業主任者試験では、「エックス線の管理に関する知識」、「エックス線の測定に関する知識」、「エックス線の生体に与える影響に関する知識」及び「関係法令」について出題されている。本書では、これら 4 つの科目に対応させた章分けは 2009 年版テキストと同様であるが、内容については全面的に見直しを行い、最近のエックス線作業主任者試験問題を理解するために必要な内容にまとめた。また、関係法令については、当初、2023 年（令和 5 年）4 月 1 日の施行分までを対象としていたが、2025 年（令和 7 年）10 月 29 日付けで労働安全衛生規則、電離則

及び透過写真撮影業務特別教育規程が改正されたことから、これらも含めてエックス線作業主任者試験に関係した法令の条文を掲載し、2009 年版テキストと同様に解説を付記した。

なお、このテキストは、別売りの「エックス線作業主任者試験 公表問題の解答と解説」の参考図書としても編集しているので、それとの併用をお勧めする。

- 第 1 章 エックス線の基礎
- 第 2 章 エックス線の工業利用
- 第 3 章 有害エックス線とその低減方法
- 第 4 章 作業管理
- 第 5 章 放射線の測定
- 第 6 章 エックス線の量と単位
- 第 7 章 放射線の生物影響
- 第 8 章 人体影響の現れ方
- 第 9 章 放射線防護体系
- 第 10 章 関係法令の体系及び法令の読み方
- 第 11 章 労働安全衛生法及び関係法令
- 第 12 章 電離放射線障害防止規則
- 附録

以上

